

# 世界小型株厳選ファンド

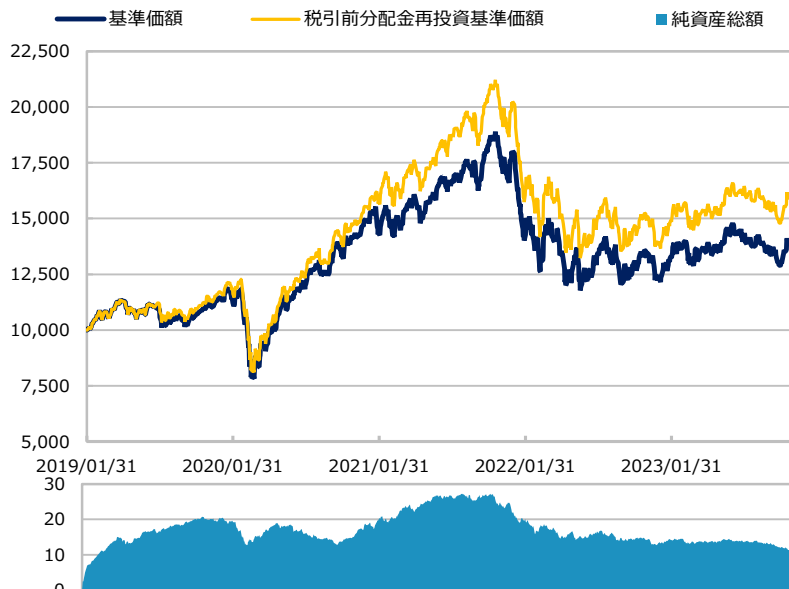
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

ファンド設定日：2019年02月01日

日経新聞掲載名：世界小型厳選

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	13,756	+850
純資産総額（百万円）	1,098	-111

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2023/10/31	6.6
3 カ月	2023/08/31	-3.1
6 カ月	2023/05/31	2.6
1 年	2022/11/30	5.8
3 年	2020/11/30	6.5
設定来	2019/02/01	57.8

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第5期	2021/07/26	400
第6期	2022/01/25	0
第7期	2022/07/25	0
第8期	2023/01/25	0
第9期	2023/07/25	300
設定来累計		1,950

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.8	-0.2
現金等	-0.8	+0.2
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界小型株厳選マザーファンド」です。

## 基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式	+950	+8	+942
先物等	0	0	0
為替	-79	-	-
分配金	0	-	-
その他	-21	-	-
合計	+850	+8	+942

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

※ このページは「世界小型株厳選マザーファンド」について、アバディーン・ジャパンから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

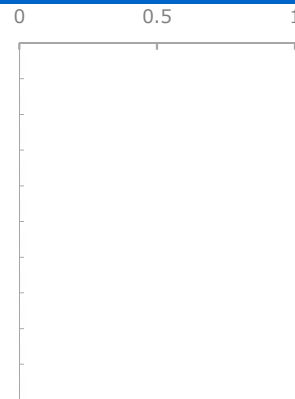
当月末 前月比

資産構成	当月末 (%)	前月比 (%)

## 組入上位10カ国・地域 (%)

当月末 前月比

組入上位10カ国・地域	当月末 (%)	前月比 (%)



## ポートフォリオ特性値 (%)

当月末 前月比

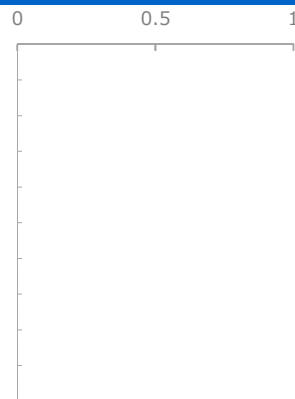
ポートフォリオ特性値	当月末 (%)	前月比 (%)

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。  
 ※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

償還にあたり11月中旬に保有銘柄をすべて売却しています。

前月比

ポートフォリオ特性値	前月比 (%)

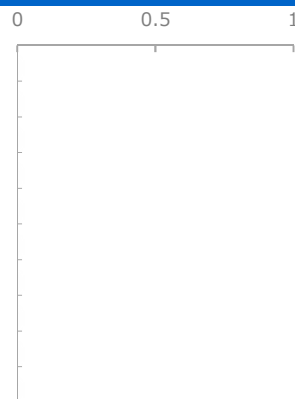


## 組入上位10業種 (%)

当月末 前月比

組入上位10業種	当月末 (%)	前月比 (%)

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。



※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用





# 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

※ このページは「世界小型株厳選マザーファンド」について、アバディーン・ジャパンから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### <市場動向>

11月は米国、ユーロ圏、英国でインフレ率が市場予想よりも下振れしたことを背景に、世界小型株市場は前月末比で大きく上昇しました。インフレの低下に加えて、原油価格が下落したことを踏まえて、米国と欧州の中央銀行が利上げを終了したのではとの投資家の期待が高まっており、現在では利下げが2024年の半ば頃に開始されるとの見方が出ています。しかし、世界経済は、リセッション（景気後退）入りリスクは後退していますが、成長率は依然として減速しています。その他、ウクライナと中東で現在進行中の戦争や、中国政府による最近の景気刺激策にもかかわらず中国経済の先行き見通しに対する不透明感が依然として根強いことなどが懸念材料となりました。

### <運用状況>

11月の当マザーファンドはプラスリターンとなりました。エネルギー、金融、ヘルスケアの各セクターにおける銘柄選択が奏功しました。米国のセキュリティ製品メーカーのNapco Security Technologiesの株価は、堅調な決算を受けて力強く回復しました。同社のセキュリティ機器、セルラーネットワーク、ドアロックシステムなどの売上高と、セキュリティ関連サービスの売上高はいずれも市場予想を上回って好調に推移しています。また、米国の医療用機器メーカーInsuletの決算は同社の確固たる市場での地位や堅調な需要見通しを裏付ける内容であったことを受けて株価が反発しました。一方、中小企業向けにクラウドベースの給与計算や人事管理ソフトウェアを提供する米国企業のPaylocity Holdingと米国のサスペンション部品メーカーのFox Factory Holdingの2銘柄がパフォーマンスの重石となりました。Paylocityは、オンデマンドの給与計算・人事サービスを提供する米国の同業他社のPaycom Softwareによる業績見通しの下方修正に反応して急落しました。Fox Factoryは、決算発表と同時に同社の経営陣が予想外の買収（米国のスポーツ用品メーカーのMarucci Sportsの買収）を発表したことが嫌気され、株価は一段と下落しました。なお、当月はファンドの償還に向けて保有株式を全売却しました。

当ファンドは2024年2月8日に繰上償還となります。

これまで長い間当ファンドをご愛顧いただきまして、ありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

## ファンドの特色

- マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の小型株式へ投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
    - 世界の金融商品取引所に上場する株式のうち、小型株式を実質的な主要投資対象とします。
    - ボトムアップアプローチによるファンダメンタルズ分析により、投資魅力のある銘柄に厳選投資します。
    - 当ファンドは、「世界小型株厳選マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
  - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、アパディーン・インベストメント・マネジメント・リミテッドへ委託します。
  - 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
  - 毎年1月、7月の25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
    - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 株式市場リスク

【株価の下落は、基準価額の下落要因です】

内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 為替変動リスク

【円高は基準価額の下落要因です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

### ■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。特に投資先が新興国の場合、その証券市場は先進国の証券市場に比べ、より運用上の制約が大きいことが想定されます。また、先進国に比べ、一般に市場規模が小さいため、有価証券の需給変動の影響を受けやすく、価格形成が偏ったり、変動性が大きくなる傾向が考えられます。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

## 投資リスク

### ■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。



## 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

## お申込みメモ

## 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

## 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

## 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

## 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 信託期間

2029年1月25日まで（2019年2月1日設定）

※2023年11月22日実施の書面決議において、繰上償還が成立しましたので、2024年2月8日までとなります。

## 決算日

毎年1月、7月の25日（休業日の場合は翌営業日）

## 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

## 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

## お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ニューヨーク証券取引所の休業日
- 英国証券取引所の休業日
- ニューヨークの銀行の休業日
- ロンドンの銀行の休業日





## 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

## ファンドの費用

## 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.936%（税抜き1.76%）**の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等※ 上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

## 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

## 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。
投資顧問会社	マザーファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、信託財産の運用を行います。 アバディーン・インベストメント・マネジメント・リミテッド

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用





# 世界小型株厳選ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2023年11月30日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	日本一般社団法人投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3283号	○	○	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		※1
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○		※2
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第170号	○		○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第50号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		※1
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第199号	○					

備考欄について

※1：金融商品仲介業者経由のみでのお取り扱いとなります。※2：ネット専用

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見直しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

